

普賢岳「ロングコース」

この極めて過酷な登山には入り口がいくつかあり、登山者が山登りにかけたい時間、歩きたい距離にあわせて選べます。雲仙温泉町からの出発だと丸 1 日かかりますが、仁田峠から出発すれば 4、5 時間に短縮できます。また、ロープウェイの山頂側の駅から出発するとさらに 40 分から 1 時間短縮することができます。天候は変わりやすく、雲の上、あるいは雲の中ということになってしまう場合もありますが、たいていは晴れ上がって絶景があちこちで姿を現します。登山時、下山時には急な下り坂がいくつかありますが、登山の大半は中級レベルです。登山道では狭い尾根や苔むした谷間を渡り、見事な火山岩層を通り過ぎます。そして、登山者は未だ立ち入り禁止ですが、1990 年の噴火で出来た平成新山の、岩に覆われた壮大な姿の横も通っていきます。